

平成24年度和歌山県文化奨励賞

しみず よしろう
清水 由朗

住 所 東京都八王子市
出身地 和歌山県和歌山市
生年月日 昭和36年4月12日

◎ 業績及び経歴

昭和36年和歌山市に生まれる。昭和61年に東京藝術大学美術学部日本画専攻科を卒業、平成4年に東京藝術大学美術研究科保存修復技術博士後期課程を満期退学し、創価大学教育学部講師に就任する。

大学院在学中から院展を中心に発表を続け、平成12年に第85回院展日本美術院賞（大観賞）を受賞、平成17年に日本美術院同人に推挙され、平成23年には第96回院展文部科学大臣賞を受賞する等、数多くの受賞歴を誇る。

平山郁夫、田淵俊夫らに師事し、制作されたその作品には、自然と人間の営みが向き合い、そこから沸き上がる美に対する純粋な感動が豊かに表現されていると、高い評価を得ている。

現在は、日本美術院同人として活躍する一方で、創価大学教育学部教授、東北芸術工科大学非常勤講師として児童教育や後進の育成指導に尽力し、東京富士美術館副館長も務めている。

近年では、三越、高島屋等で個展を開催するほか、法務省保護局編集の月刊誌「更生保護」の表紙絵を平成21年8月から平成22年7月まで担当し、中世ヨーロッパの城や風景、花をテーマにした作品で読者に親しまれた。

さらに、和歌山県内の日本画作品展への出品や、母校の県立向陽高等学校への絵画寄贈や講演等、ふるさと和歌山の文化振興にも寄与している。

院展の将来を担う日本画家として、また教育者として、今後もより一層の活躍が大いに期待されている。



■ 現 在

創価大学教育学部教授
東北芸術工科大学非常勤講師
東京富士美術館副館長
日本美術院同人

◆ 主な表彰歴等

昭和61年 第71回院展初入選
平成6年 第9回東京セントラル美術館
日本画大賞展 佳作賞
平成8年 第81回院展 奨励賞（以後奨励賞4回）
平成9年 第52回春の院展 春季展賞
（以後奨励賞4回）
平成10年 第53回春の院展 外務大臣賞
平成12年 第85回院展 日本美術院賞
（大観賞）
平成13年 第3回東京日本画新鋭選抜展
奨励賞
平成14年 第21回日本美術院奨学金受賞
平成23年 第96回院展 文部科学大臣賞